



かつよていひょう ココロ 7月予定表



日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ドレミ:午前開所
3	4 島田地活:休み	5	6 ドレミ:市役所販売	7 はぐるま:サロン清掃 島田地活:12:00開所 サテライト 10:00~14:30 ドレミ:11:30開所	8	9
10	11 島田地活:休み ドレミ:ニコニコクレーンミーティング	12 あじさいはぐるま:語ろう会 こむぎ:島田地活:13:10~語ろう会、15:00開所	13 ドレミ:こころの会調理 こむぎ:市役所販売	14	15	16 さがら:開所 島田地活:家族茶話会 13:00~15:00
17	18 ドレミ:午前開所 あじさい:開所	19 島田地活:休み	20 あじさい:ミーティング ドレミ:市役所販売 島田地活:看護実習 13:00~卓球同好会	21 島田地活:看護実習 サテライト 10:00~14:30	22	23 こむぎ:休み
24	25 島田地活:休み	26 さがら:あじさい:11:00~13:00 ドリーム棟除庁舎販売	27 こむぎ:市役所販売	28	29	30 さがら:開所 島田地活:映画上映会 「トッスガン」(予定)
31	<p>新型コロナウイルスの影響により、予定が変更になる可能性があります。 ご不明な点は、各事業所にお問い合わせ下さい。</p>					

特定非営利活動法人

だい 第197号 2022年7月

http://www.hcc-kokoro.jp

- ・ハートケアセンターこころ(地活)・こむぎ(就B)、
- ・ことのは(自立生活援助)・モデル(基幹相談支援センター) 島田市島581-14 Tel:0547-46-5561 Fax:0547-46-5566
- ・ワークステップドレミ(就B) 島田市元島田9040 Tel:0547-37-7865 Fax:0547-32-9309
- ・りなむ(就B) 島田市金谷中町2100-1 Tel:0547-46-1687 Fax:0547-45-5165
- ・さがら作業所(就B) 牧之原市菅ヶ谷219-1 Tel:0548-52-7447 Fax:0548-28-6622
- ・はぐるま(地活)・あじさい(就B) 牧之原市細江701-4 Tel:0548-22-5529 Fax:0548-23-9340
- ・相談室こころ(島田市、牧之原市、吉田町)

サツマイモを植えました!

りなむでは、地域の方に畑をお借りして、ボランティアさんの協力のもと、季節の野菜を育て、販売しています。



6月9日(木)、ボランティアの浅原さんに教わりながら、さつまいもの苗を一つ一つ植えていきました。「秋にはたくさんさつまいもができるといいね」と植え終わった畑を見て、みんなで話しました。秋には、収穫したさつまいもをパンに入れたり、スイートポテトなど季節限定の焼き菓子、季節のポタージュに使う予定です。

また、今回は島事業所から「畑作業をやりたい」との声があり、一畝分の苗植えから収穫まで行うことを提案しました。他事業所との交流を兼ねて、一緒に収穫作業をしたいと思っています。お楽しみに!

(りなむ)



りなむからの提案を受け、ハートケアセンターこころとこむぎでさつまいもを育てることになりました。おいしいさつまいもを作るために、みんなで協力して、畑の様子を見に行き、草取りやつる返しなどをしていきます。収穫したさつまいもをどうやって食べようか、今から楽しみにしています。

(島事業所)



SDGs with KOKORO

だれひとりとのこ ~誰一人取り残さない~

Leave no one behind

~いなむ編~

畑で農薬を使わずに野菜を育てています。収穫した玉ねぎはりなむのランチで使っています。

つぶやきリレー

きょじんゆうしょう 巨人優勝できます ように!

K.N

なないろ短歌

もし君が
今の自分が イヤならば
生まれかわるの
今世の内に

なないろの会 みづほ

せいしんほけんふくし しごと たずさ
精神保健福祉の仕事に携わってきたので、仕事を退職したら精神
ふくし しごと だいじ ところ かつどう おも
福祉の仕事が大事にしている所でボランティア活動をしたい...と思
っていました。やましろ すがわら いっしょ しごと
て、その頃から『ころ』が身近にあったような気がしています。

さがら さぎょうじょ ひとり やさ
さがら作業所は一人ひとりが優しく、あたたかい雰囲気です。居心地
がいいです。いえ ちか かよ しゅう かいごぜんちゅう むり
家から近くて通いやすく、週1回午前中のみの無理のない
ペースだから続けてこられました。続けることで、みんなと一緒に
ここに存在している、という感覚が持っています。

さぎょうじょ
《さがら作業所》

おおいし
大石さん



ころが ひ こ して くる まえ から、かだん てい たいへん
ころが引っ越してくる前から、花壇の手入れが大変そうだ
たので始めました。いわゆる“おせっかい”から。「何もないと人と
つなげない」と思って、自分の体と心の健康のためにも続けて
います。

みんなが げんき きもち よく ころに 来て いる のを 見 かけ
ます。ころが 良い 所 だ から、ころが この 場所 に
続いていると思うし、それをすぐ近くで見られるのがうれし
くてつい協力したい気持ちになります。

しまじぎょうじょ
《島事業所》

おむ かいの 加藤さん



せいしんふくし こうざ こうざ さんか ねん
精神福祉ボランティア講座(ころの講座)に参加し、2003年4
月にボランティア団体の『ころの会』が誕生しました。和気あ
い、楽しいグループです。

主に 季節 を 感じて もらえる ような 食事 づくり を して います。
美味しかったよと声をかけてもらえ、笑顔があり、続けて良かったと
感じます。続ける秘訣は「絶対に無理はしないこと」「細く長く楽しく
続けること」「健康に注意していること」。

まきの はら じぎょうじょ み
牧之原の事業所も見てみたいなー!

《ドレミ》

ころの会

だいでだいひょう あさはら
2代目代表 浅原さん



With コロナ
Restart!
パート2

おうえん ひとたち いちど
応援してくれる人達とのつながりをもう一度

ころは ほうじん た あ どうじょ ちいき かたがた おうえん う かつどう か おうえん ひとたち つづ せんげつごう つた
ころは法人立ち上げ当初からたくさんの方々の応援を受けて活動しています。コロナ禍でも応援してくれる人達とのつながりは続いています。また、先月号でお伝え
したようにwithコロナでさまざまな活動がリスタートし、地域のボランティアさんとのつながりも復活してきています。今回はころを応援してくれるみなさまを紹介します。

やながわ
《りなむ》柳川さん

しょうがい ちいき
障害があってもなくてもあたりまえに地域で
暮らすことが実現できていた事業所で長年働く
ことができて幸せでした。だから地域の一員にな
った今も何も特別なことではなく、「共にある」
それだけのことです。



しまじぎょうじょ あさはら
《りなむ・島事業所》 浅原さん

「畑作業を始めたい」と知人を通して聞いたことがきっかけでし
た。室内ばかりで作業するのではなく、太陽の下で体を動かし、種ま
きから収穫まで作物の成長を見る機会のお手伝いができればと
思いました。

誰かの役に立ったり、やることあるのは幸せなこと。新しいスタッ
フさんと信頼関係を築けることも自分にとってはうれしいです。

しまじぎょうじょ
《島事業所》

むらた
村田さん



退職する時に、何かできることがあればと始めました。無理に
合わせず、何を求めているのか、何をしようとしているか、ちょっと
下がった立ち位置で見えています。スタッフとは違うかわり方や視点を
大切にしています。

働いていた時に『メンバーさん主体』を叩き込まれ、安心できる居場
所の必要性を実感しています。そこを土台に、“メンバーを抜きにしない
こと”、“いつどんな状態で来ても居場所があること”が大事だと思っ
ています。ころの初心を忘れず、これからもかかわらせていただきます。

ほか 他にもたくさんの方に応援していただいています。いつもありがとうございます😊